

令和2年度

事業報告



高浜市社会福祉協議会は
かけがえのない一人ひとりを大切にします。
助けあい・支えあいの心を地域に広げます。
だれもが幸せで笑顔あふれるまち
「たかはま」を目指します。



社会福祉法人高浜市社会福祉協議会

令和2年度 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大という新たな課題に立ち向かいながら事業を実施した1年となりました。5月には「新しい生活様式」が示され、人との距離を置くソーシャルディスタンスやマスクの着用、手洗いのほか、3密を避けるなどの行動が求められました。人との密接な関わりがより難しくなる中で、多くの事業を中止したり、一部の事業の中断をしましたが、オンラインを活用するなど、様々な感染防止対策を徹底し、可能な限り事業を実施しました。

このようなコロナ禍においても、当会では、地域住民が支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が支え合いながら安心して生活できるよう、地域住民の互助・共助の基盤づくりを進めることを念頭に、当会の理念を踏まえ、以下の7つを重点として事業に取り組みました。

1 高齢者・障がい者・子どもを含む包括的な支援

高浜市が進める地域特性に応じた「たかはま版地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みの一つとして、コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）を小学校区単位で配置し、地域に訪問することで、地域ニーズを把握し、そのニーズに即した発掘等社会資源の開発やネットワーク化などに努めました。

2 日常生活における困りごと対応力の強化

高浜市の福祉の総合相談窓口である「いきいき広場」の機能の一つとして市より「生活困窮者自立相談支援事業」、「権利擁護支援センター事業」を受託しました。関係機関等と連携し、県社会福祉協議会の貸付制度の相談窓口として、新型コロナウイルスの影響により困窮した世帯への支援に努めました。

また、関係機関等が相談者の人権に配慮した支援に取り組めるよう情報発信に努めるとともに研修を開催しました。

3 ボランティア活動の推進

新型コロナウイルスが猛威を振るい、ボランティア活動が自粛となる状況下において、今後の活動不安の解消、ボランティアのモチベーションの維持を図るための取り組みとして、コロナ禍での困りごと等を聞き取り、ボランティアに寄り添うとともに、ボランティアセンターあり方について検討し、看板の設置やホームページのリニューアルなどにより、センターの周知に努めました。

4 子育て支援事業の推進

本会が運営する保育園等の子育て支援事業では、こども発達センターをはじめとする各種関係機関と連携を図り、児童が心身ともに健やかに成長するよう支援しました。

コロナ禍で一時中止となったみどり学園や子育て支援センターでは、オンラインでの相談ができるよう環境を整えました。

また、中央児童センターは令和3年1月より高浜小学校敷地内に移転し、新たに高浜児童センターとして開始し、利用しやすい環境整備に努めました。

5 障がい者の地域生活支援づくり

相談支援専門員の質の向上を目指し、コロナ禍においても滞りない相談援助を行うために、市内の相談支援事業所や他機関との連携に努めるとともに、ZOOM等によるオンライン会議や研修の環境を整えました。

また、地域生活支援拠点事業の開始に向けて、市や関係事業所と協議を進め、令和3年4月からの準備を行いました。

6 高齢者への在宅福祉サービスの充実

かけがえのない一人ひとりの命を大切にするため、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、通所・訪問など各種サービスの事業継続に努めました。

また、宅老所や、ふれあいサロンの運営は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を常に把握し、利用中止や食事の提供中止などの対策を取りながら、安心して利用できる運営に努めました。

なお、今後の経営を見据え、令和2年度末をもって訪問入浴事業と小規模多機能居宅介護事業を廃止しました。

7 法人内連携の強化・人材の育成

新型コロナウイルス感染症対策として、分散勤務の実施、飛沫防止用アクリル板や消毒液の設置などを行いました。また、新型コロナウイルスの影響で急増した生活福祉資金（特例貸付）の相談体制を充実するため、相談員を1名追加配置しました。

また、経営改善の一環として、法人の現状分析を行うとともに、今後の運営の方向性について検討しました。

主要成果



I 社会福祉事業

1 法人運営部門

(1) 法人運営事業

① 会員募集

地域福祉活動の大切な財源のひとつとして、本会事業の趣旨に賛同し会員として、地域の皆様にご協力いただくことにより、地域福祉活動を支えていただきました。

区 分	令和2年度		令和元年度	
	会費	会員数	会費	会員数
一般会員 年額300円(1口)	2,208,478円	7,843人	2,207,985円	7,801人
特別会員 年額1,000円(1口)	71,500円	65人	74,500円	58人
法人(団体)会員 年額2,000円(1口)	442,000円	43社	465,000円	44社
合 計	2,721,978円	—	2,747,485円	—

② ボッチャ普及の取り組み

だれでも気軽に楽しめる障がい者スポーツ「ボッチャ」の普及を通して、障がいに対する理解の促進、年代を問わないコミュニケーションツールとして活用できるよう、ボッチャ普及推進委員会で普及啓発に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、たかはまボッチャ競技大会は中止しました。

■ 主な取り組み内容

- ・小学校、高等学校での福祉教育の実施
～障がい者スポーツを知ろう ボッチャ体験～
- ・コグニボッチャ大会開催への支援
担当者へのルール説明・審判育成

2 地域福祉活動部門(自主事業)

(1) 地域福祉活動事業

① 社会福祉協力校(福祉実践教室開催校)指定事業

市内の小学校(5校)、中学校(2校)、高等学校(1校)が実施する福祉実践教室に対して助成を行い、児童生徒への福祉教育の充実に努めました。

区 分	学校数	助成額
社会福祉協力校指定(助成)事業	8校	800,000円



② 心配ごと相談事業

月2回、専門家である弁護士が市民の日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言、援助を行い、市民生活の不安解消に努めました。

■ 相談内容別件数

区 分	令和2年度	令和元年度
離婚	17件	16件
相続	15件	10件
人間関係トラブル	1件	3件
金銭トラブル	7件	7件
家庭内・夫婦間トラブル	3件	11件
不動産トラブル	17件	21件
借金・自己破産	5件	9件
その他	8件	26件
合 計	73件	103件

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言が発令されたため、5月14日、5月28日、2月4日、2月18日、3月4日の5回を中止としました。

③ 車椅子貸出事業

在宅の要介護者及び身体障害者等に車椅子を貸し出し、日常生活の便宜や外出の促進を図りました。

■ 利用状況

区 分	令和2年度	令和元年度
利用者数	104人	140人
貸出件数	261件	423件
年度末所有台数	63台	69台
稼働台数	59台	57台

③ 助成事業

福祉団体に対する助成により団体の活動を支援し、地域福祉活動の推進に努めました。

区 分	団体(園)数	助成額
福祉団体に対する助成	15	995,000円
一般助成	12	440,000円
指定助成	1	385,000円
特別事業助成	2	170,000円
高齢者と園児とのふれあい事業	0	0円
計	15	995,000円



④ わくわくフェスティバル開催事業

新型コロナウイルス感染症対策として、わくわくフェスティバル実行委員会で協議し、わくわくフェスティバルを中止しました。中止したイベントに代わり、子どもたちが安心・安全な生活を送れるよう、市内の小・中学校等に感染症対策用品を寄贈しました。

市内就労支援事業所利用者の協力を得て、感染予防啓発ステッカーの作成や寄贈品のラッピングデザイン・作成で協力しました。

また、例年の参加協力団体の活動PRとして、広報ふくしに団体紹介を掲載しました。

- ・寄贈品 非接触型温度計、アルコール除菌液、アルコールウェットティッシュ
アルコールウェットティッシュケース、アルコールポリタンク
- ・協力団体 就労支援事業所 3団体
- ・寄贈先 小・中学校・高浜高校 8校
幼稚園・保育園・こども園・家庭的保育 19か所
児童センター・クラブ 7か所
- ・広報ふくし掲載団体 21団体

(2) ボランティアひろばセンター事業

ボランティア活動のコーディネートをはじめ、年5回の広報ふくしに合わせたボランティアセンターだよりの発刊などにより、市民のボランティア活動を支援しました。

■ ボランティア登録状況

区 分		令和2年度	令和元年度
団 体	団体数	113 団体	114 団体
	人数	2,008 人	2,254 人
個 人	人数	33 人	33 人

■ ボランティア保険加入状況

区 分	令和2年度	令和元年度
活動保険	1,263 人	1,517 人
行事保険	2 件	22 件
移送保険	11 人	11 人

■ ボランティア相談・コーディネート状況

区 分	令和2年度	令和元年度
ボランティアの支援相談	30 件	245 件
ボランティアの活動相談	1 件	6 件
支援調整(キャンセル対応等)	1 件	37 件
コーディネート件数	32 件	288 件

■ ボランティア講座の開催

講座名	回数	参加者
碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座（公開講座を含む）	1回	6人
手話奉仕員養成講座 入門課程	24回	9人

(3) ふれあいサービス事業

市民参加と協力による相互扶助の精神に基づき、家事、介護、移送サービス等を提供し、福祉の向上に努めました。

■ 会員登録

区分	令和2年度	令和元年度
利用会員	71人	91人
協力会員	15人	20人
賛助会員	71人	67人



■ 活動状況

区分	令和2年度		令和元年度	
	活動件数	活動時間	活動件数	活動時間
家事援助サービス	123件	131時間	216件	226時間
介護サービス	55件	80時間	77件	110時間
障がい者自立支援サービス	0件	0時間	0件	0時間
子育て支援サービス	13件	13時間	50件	50時間
移送サービス	503件	541時間	753件	791時間

(4) こころん号貸出事業

車いすを必要とする方が通院、旅行、その他外出するため、車いす専用車「こころん号」を貸出し、外出の促進を図りました。

■ 利用実績

区分	令和2年度	令和元年度
利用件数	122件	132件



3 地域福祉活動部門（受託事業）

(1) 生活支援員派遣事業

判断能力の不十分な高齢者等に対し、福祉サービスに係る情報提供及び利用援助並びに金銭管理等を行う生活支援員を派遣し、要介護者等が地域で自立した生活が送れるよう支援しました。

区 分		令和2年度	令和元年度
障がい者	利用者	15人	10人
	延べ支援回数	632回	715回
高齢者	利用者	16人	15人
	延べ支援回数	595回	689回

※新規利用者 13件

(2) 高齢者給食サービス事業

65歳以上の一人暮らしと高齢者のみ世帯を対象に、市内6店の協力を得て、夕食を1食660円で毎日配達し、在宅生活での自立支援と安否確認に努めました。

※4、5月は1食600円。6月以降は1食660円。

区 分	本人負担	令和2年度		令和元年度	
		利用者数	延べ配食数	利用者数	延べ配食数
自立支援	350円	82人	11,383食	70人	10,219食
見守り	450円	2人	435食	2人	520食

(3) 送迎サービス事業

宅老所の利用等を支援するため、送迎を実施しました。

区 分		令和2年度	令和元年度
宅老所	回数（片道：1回）	480回	670回
	延べ人数	4,299人	5,643人

(4) いきいき健康マイレージ事業

■ 登録状況

区 分		令和2年度	令和元年度
福祉ボランティア活動	新規登録	11人	5人
	更新登録	84人	96人
	辞退	10人	9人

■ 福祉ボランティア活動受入施設

区 分	令和2年度	令和元年度
高齢者関連施設	27か所	26か所
子育て関連施設	19か所	21か所
障がい者関連施設	5か所	5か所
その他	2か所	2か所

(5) ライフサポートアドバイザー（L S A）派遣事業

市内2か所の県営住宅の高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）で生活する高齢者に対して、年間245日、生活援助員を派遣しました。

区 分	令和2年度		令和元年度	
	赤松住宅	葭池住宅	赤松住宅	葭池住宅
緊急通報	0件	4件	0件	7件
誤報	10件	17件	27件	10件
生活相談	1件	1件	0件	1件
対人関係	0件	1件	0件	0件
その他	14件	8件	15件	12件

(6) 居宅介護等支援給付事業

介護用品や理・美容サービスに利用できる居宅介護支援券の換金業務を行い、居宅における介護を側面的に支援しました。

区 分	令和2年度		令和元年度	
	店舗数	換金額	店舗数	換金額
介護用品販売業	17件	12,605,300円	16件	11,275,500円
理容業	24件	2,031,100円	23件	2,177,500円
美容業	27件	2,037,500円	29件	2,138,200円
その他	4件	210,500円	4件	221,300円
合 計	72件	16,884,400円	72件	15,812,500円

(7) 生活支援体制整備事業

① ひとり暮らし高齢者のニーズ把握

民生・児童委員の協力を得て、70歳以上のひとり暮らし高齢者（65～69歳の見守り希望者含む）861人を対象に日常生活の困りごとや不安に関する聞き取り調査を行いました。

② 各小学校区まちづくり協議会への参加

各小学校区の担当職員がまちづくり協議会の定例会議やグループ会議に参加し、地域活動への助言を行うなど、生活支援コーディネーターとして地域との関係構築を図りました。

地 区	担当者数	令和2年度	令和元年度
港小学校区	2人	12回	22回
吉浜小学校区	2人	10回	12回
翼小学校区	2人	4回	4回
高取小学校区	2人	3回	6回
高浜小学校区	2人	11回	10回

③ 地域ニーズの把握・集約

地域ニーズを把握するため、地域ケア会議（高齢）や支援調整会議、青空市などの会議や活動に参加し、情報収集を行いました。

会 議 名	令和2年度	令和元年度
地域ケア会議・サービス調整会議	2回	19回
生活困窮支援調整会議	12回	10回
定例民生委員・児童委員協議会	8回	11回
地域・社会資源への訪問（青空市等）	19回	41回
介護力向上プロジェクト	-	8回

④ 地域関係者のネットワーク化

- ・「地域のネットワークづくり」について
南部まち協の「見守り支援」の協力者の拡充。
- ・「個人の暮らしを支えるネットワークづくり」について
吉浜まち協の「お互いじゃんネット」の組織の定着化推進。

⑤ 生活支援サービスの担い手の養成

令和3年3月17日(水)にいきいき広場で、養成講座を開催しました。
参加者は7名（定員10名）でした。

4 地域福祉活動部門(資金貸付)

(1) 生活福祉資金貸付事業(特例貸付)

区 分	令和2年度		令和元年度	
	延べ件数	金額	延べ件数	金額
緊急小口資金	412件	63,790,000円	1件	200,000円
総合支援資金	44件	17,761,000円	0件	0円

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少した世帯に対する生活福祉資金の特例貸付として令和2年3月25日より実施。

※ 愛知県社会福祉協議会からの受託事業。県社協より直接貸付。

(2) 愛の援護資金貸付事業

区 分	令和2年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
貸 付	1件	100,000円	1件	95,000円
償 還	1件	95,000円	1件	40,000円
免 除	0件	0円	0件	0円

※ 貸付限度額 100,000円／世帯

(3) 法外援護資金貸付事業

区 分	令和2年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
貸 付	16 件	298,500 円	14 件	227,000 円
償 還	29 件	264,000 円	25 件	253,500 円
免 除	3 件	35,000 円	6 件	137,000 円

※ 貸付限度額 30,000 円／世帯

(4) 高等学校奨学金貸付事業

貸付実績なし

5 地域福祉活動部門(共同募金)

共同募金の配分金により次の事業を実施しました。



区 分		令和2年度	令和元年度
高齢者福祉事業	ふれあいサービス事業、車いす貸出事業整備費、生活支援体制整備事業	1,054,000 円	1,025,173 円
障害児(者)福祉事業	おもちゃライブラリーの運営、こころん号貸出事業	373,000 円	400,000 円
児童福祉事業	社会福祉協力校指定事業	700,000 円	700,000 円
ボランティア等事業	社会福祉協議会広報紙「ふくし」の発行、高浜市わくわくフェスティバル、心配ごと相談	1,059,399 円	1,515,012 円
歳末助けあい事業	生活困窮・学習支援事業支援費	115,178 円	100,000 円
配分額総額		3,301,577 円	3,740,185 円

6 障がい者支援部門

(1) 障がい者相談支援事業

コロナ禍での相談支援、就労支援が継続できるよう、カウンターへのアクリル板の設置やオンライン研修や会議に参加するための環境整備に努めました。

また、令和2年4月に市内に新設された障がい者支援センター高浜安立（社会福祉法人昭徳会）へ、60件のケースを移管しました。

地域生活支援拠点事業の開始に向けて、市及び社会福祉法人昭徳会をはじめとする関係機関と協議を重ねた結果、令和3年4月より社会福祉法人昭徳会から職員1名をたかはま障がい者支援センターに受け入れ、地域の障害福祉サービス事業所などと協力・連携し、地域生活支援拠点事業の5つの機能を実施するための地域生活支援コーディネーターとして配置することとしました。

① 相談支援実施状況 単位：人

区 分		身体 障害	重度心身 障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能障害	その他	合 計
障害者	2年度	173	5	305	302	46	9	13	853
	元年度	184	7	297	323	36	11	14	872
障害児	2年度	57	6	203	11	127	0	5	409
	元年度	45	4	206	6	112	0	4	377
合 計	2年度	230	11	508	313	173	9	18	1,262
	元年度	229	11	503	329	148	11	18	1,249

② 就労支援対象者数 7人

- ・うち、就労担当の直接支援対象 2人
- 就労移行支援事業所との連携支援対象 5人

7 在宅福祉サービス部門

(1) 訪問介護事業【ヘルパーステーション】

■ 訪問介護

区 分	令和2年度		平成元年度	
	延べ利用者	延べ利用回数	延べ利用者	延べ利用回数
事業対象者	4人	16回	12人	53回
要支援1	83人	667回	69人	531回
要支援2	137人	1,065回	135人	1,175回
要介護1	359人	4,629回	310人	3,597回
要介護2	216人	2,563回	225人	2,969回
要介護3	58人	946回	90人	2,165回
要介護4	64人	2,722回	85人	2,934回
要介護5	76人	3,290回	74人	1,913回
合 計	997人	15,898回	1,000人	15,337回

(2) こころんサービス事業【ヘルパーステーション】

■ 利用状況

区 分	令和2年度		令和元年度	
	延べ利用者	延べ利用時間	延べ利用者	延べ利用時間
居宅介護	589人	7,085時間	618人	6,351時間
同行援護	64人	419時間	58人	435時間
重度訪問介護	0人	0時間	3人	17時間
移動支援	237人	956時間	361人	1,676時間
合 計	890人	8,460時間	1,040人	8,479時間

(3) 保険外サービス事業【ヘルパーステーション】

■ 利用状況

区 分	令和2年度		令和元年度	
	延べ利用者	延べ利用時間	延べ利用者	延べ利用時間
合 計	26 人	16 時間	-	-

(4) 通所介護事業【南部デイサービスセンター】

要介護状態又は要支援状態にある高齢者の方に対し、心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じ、自立した生活が送れるように努めました。

■ 主な行事

- ・誕生日会（毎月）
- ・季節行事（花見、七夕、敬老会、秋ミニ祭り、クリスマス会、忘年会、初詣、節分等。ただしコロナ禍のため予防対策をしたうえで、できる範囲で行いました。）

■ 利用定員 25人

■ 利用実績（延べ利用回数）

区 分	令和2年度	令和元年度
要支援1	189 回	162 回
要支援2	206 回	232 回
要介護1	2,234 回	1,777 回
要介護2	543 回	1,007 回
要介護3	359 回	335 回
要介護4	451 回	394 回
要介護5	355 回	349 回
合 計	4,337 回	4,256 回

(5) 障害者（児）デイサービス事業【南部デイサービスセンター】

障がい者（児）がその有する能力及び適正に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介助等を行いました。

■ 利用状況（延べ利用者数）

区 分	令和2年度	令和元年度
生活介護	1,097 人	1,118 人
放課後デイ	12 人	0 人
合 計	1,109 人	1,118 人

(6) 認知症対応型共同生活介護事業【グループホームあ・うん】

要介護者であって認知症状態にある高齢者に対し、家庭的な環境の下で、それぞれの気分や体調にあわせながら、食事作り、洗濯、掃除を行うなど、日常生活活動を通じて認知機能低下予防・残存機能維持を図りました。又、体力維持に向けて散歩を日課とし、本人の生活スタイルや希望を重視することで、穏やかに安心できる環境作りを大切にしました。

■ 主な行事

・ 季節行事

(花見、ドライブ、運動会、敬老会、運動会、忘年会、新年会、節分、ひな祭り等)

・ 家族会 (今年度は、個別的に実施)

・ ボランティア活動 (毎月清掃活動に参加)

・ 避難訓練

■ 利用定員 6人

■ 利用者要介護度 (各年度3月末現在)

区分	令和2年度	令和元年度
要介護1	2人	1人
要介護2	3人	1人
要介護3	1人	2人
要介護4	0人	1人
要介護5	0人	1人
合計	6人	6人

(7) 地域共生型総合事業【通所型サービスあっぱ】

総合事業対象者の高齢者に対して、その有する能力に応じ、自立した日常生活ができるよう、日常生活上の世話・支援及び機能訓練を行いました。

利用者の心身の状況や家庭環境等を踏まえ、介護保険法その他関係法令及びこの契約の定めに基づき、関係する市町村や事業者、地域の保健・医療・福祉サービス等と綿密な連携を図りながら、利用者の要支援状態の軽減や悪化の防止、もしくは要介護状態となることの予防のため、適切なサービスの提供に努めました。

■ 主な行事

・ 誕生日会、季節行事 (花見、紅葉狩り等)

・ テーブルゲーム、脳トレ

・ おやつ作り

・ 手作り品 (マスク等) 制作・販売、その他手作り品

(季節の壁画作り、年賀状・絵馬作り、ハロウィンの飾り、貼り絵、折り紙等)

■ 利用定員 25人

■ 利用実績

区 分	令和2年度		令和元年度	
	延べ利用者	月平均人数	延べ利用者	月平均人数
事業対象者	179人	14.92人	201人	16.75人
要支援1	323人	26.92人	260人	21.67人
要支援2	49人	4.08人	89人	7.42人
合 計	551人	45.92人	550人	45.83人

(8) 地域共生型グループホーム事業【グループホームあっぼ】

■ 主な行事

- ・ 季節行事・外出

(初詣、花見、七夕祭り、誕生日会、キッチンカー(オレンジBOX、スガキヤ)、BBQ等)

- ・ 避難訓練、運営推進会議

■ 利用定員 18人

■ 利用者要介護度(各年度3月末現在)

区 分	令和2年度	令和元年度
要支援2	1人	0人
要介護1	9人	7人
要介護2	6人	7人
要介護3	1人	4人
要介護4	0人	0人
要介護5	0人	0人
合 計	17人	18人

8 子育て支援部門(南部保育園事業)

(1) 南部保育園管理運営事業

高浜南部保育園の特性を十分に生かし、多様化する保育ニーズに柔軟に対応し、共働き家庭の保育を支援するとともに、児童の心身の健全な育成に努めました。

■ 入園状況

定員	弾力化定員	月平均 利用園児数	年間延べ園児数	
			令和2年度	令和元年度
120人	140人	126.8人	1,522人	1,586

■ 年齢別園児数

区分	0歳児	1～2歳児	3歳児	4～5歳児
令和2年度	5.1人	41.5人	23.2人	57.1人
令和元年度	6人	42.4人	26.8人	56.9人

(2) 一時的保育事業

保護者の就労、疾病等緊急事由により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かり、保護者の子育て支援に努めました。

■ 利用状況

区分	令和2年度	令和元年度
利用児童数	719人	904人
1日平均	2.45人	3.11人

9 子育て支援部門(中央保育園事業)

(1) 中央保育園管理運営事業

園児や保護者が不安にならず、安心していただけるよう保育に努めました。児童センターとの連携を持ち、地域に根ざした保育園になるように取り組みました。

■ 入園状況

定員	弾力化定員	月平均 利用園児数	年間延べ園児数	
			令和2年度	令和元年度
190人	196人	175.9人	2,111人	2,110人

■ 年齢別園児数

区分	0歳児	1～2歳児	3歳児	4～5歳児
令和2年度	5.3人	33人	40.7人	97人
令和元年度	6.6人	32.8人	41.6人	94.8人

10 子育て支援部門(高浜児童センター、旧中央児童センター)

(1) 高浜児童センター管理運営事業(旧中央児童センター)

主に小学生の居場所として、児童が豊かで多様な経験ができるような行事やクラブ活動を提供するとともに、健診後の気になる児童のフォローとして乳幼児親子に対し、こども発達センターと連携して集団生活の経験を通し問題の軽減や改善を図り就園につなげていく親子教室などを実施しました。

令和3年1月より、高浜小学校敷地内の高浜児童センターへ移転しました。

■ 利用状況

令和2年度	令和元年度
4,042人	6,174人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、4、5月の一般来館は中止しました。

■ 活動別利用状況

区分	令和2年度	令和元年度
自由遊び	2,464人	2,076人
運動遊び	271人	165人
母親クラブ	296人	242人
子どもクラブ	58人	279人
親子教室	229人	502人
センターキッズ	509人	2,260人
行事	215人	650人
計	4,042人	6,174人

(2) 高浜児童クラブ運営事業(旧中央児童クラブ)

昼間保護者のいない家庭の小学生1～6年を対象に放課後や学校休業日の預かりをしています。異年齢集団の中で相手を思いやることや、陶芸や木工等のさまざまな活動を経験できる機会を設けたりし、一人ひとりが楽しく安心した放課後や長期休業を過ごせるようにしました。

令和3年1月より、高浜小学校敷地内の高浜児童センター内へ移転し、高浜児童クラブとして実施しました。

■ 利用状況

定員	平均在籍児数		年間延べ利用児数	
	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
40人	42.83人	46.17人	6,538人	7,469人

1.1 子育て支援部門(自主事業)

(1) 子育て支援センター事業【子育て支援センターあっぼ】

子育て家庭の育児不安等の相談指導、子育てサークルの育成、親子遊びの援助等地域全体の子育て支援に努めました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、3月から休所となりました。休所中は、電話相談に加え、オンライン相談が行えるように整備しました。7月からは、グループホームの入居者と接触しないよう配慮し、あっぼ1階の多目的広場で事業を再開しました。

■ 利用状況

令和2年度	令和元年度
2,992人	6,954人

■ 受入状況

項目	回数	利用者(人)
相談	随時	86
自主活動の日(自由遊び)	180	2,686
遊びの時間	8	91
わらべうたde遊ぼう	4	37
オンライン講座	19	501
その他行事	9	92
計	201	2,992

■ 保健センターとの合同事業

	回数	利用者(人)
のびのびひろば	5	105
パパママ教室	1	12
計	6	117

1.2 子育て支援部門(受託事業)

(1) こども発達センター運営事業

高浜市いきいき広場3階で実施しているこども発達センターに専門職を配置しました。

- 臨床心理士 2名
- 作業療法士 2名
- 言語聴覚士 1名

II 公益事業

13 地域福祉活動部門(公益受託事業)

(1) 権利擁護支援センター運営事業

重層化・複雑化する相談等に対し、権利擁護の幅広い視点での対応を推進する権利擁護支援センターの運営を行いました。

■ 専門職や事業所からの相談件数

令和2年度	令和元年度
41件	68件

■ 権利擁護専門相談の開催

令和2年度	令和元年度
5回	8回
うち 弁護士と福祉職 3回 司法書士と福祉職 2回	うち 弁護士と福祉職 6回 司法書士と福祉職 2回

■ 成年後見制度研修の開催

講師 宮本 次郎氏(司法書士宮本事務所)

日時 12月7日(月) 15:00~16:30

場所 いきいき広場2階 いきいきホール

対象 いきいき広場窓口職員及び市内介護・障がい事業所職員

参加者 26名

(2) 生活困窮者自立支援事業

いきいき広場において開設された生活困窮相談窓口に自立相談支援員を配置し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施し、生活困窮者の自立促進を図りました。

■ 相談件数

区分		令和2年度	令和元年度
新規相談受付件数 (本人同意なしを含む)		642件	131件
新規相談申込件数 (本人特定のみ・本人同意ありのみ)		112件	47件
支援決定・確認件数(再プランを含む)		54件	12件
うち	家計相談支援事業利用	0件	1件
	自立相談支援事業による就労支援利用	18件	7件

- (3) 宅老所管理運営事業
- (4) 宅老所いっぷく運営事業
- (5) ふれあいサロンあっぼ運営事業

■ 新規登録者数

令和2年度	令和元年度
18人	16人

■ 施設延利用者数

令和2年度	令和元年度
4,184人	5,831人

■ 施設別利用状況

区 分	延べ利用者数		1日当たり利用者数	
	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
じい&ばあ	542人	945人	4.5人	6.8人
いっぷく	510人	802人	6.1人	8.7人
あっぼ	1,498人	1,655人	17.6人	17.7人
こっこちゃん	628人	845人	7.3人	9.0人
悠遊たかとり	1,006人	1,584人	12.4人	17.2人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4、5月は宅老所の利用を中止しました。また、6月1日から14日まで、および1月18日から3月7日までについては昼食の提供を中止し、半日のみの営業としました。

1.4 在宅福祉サービス部門

(1) 訪問入浴介護事業【ヘルパーステーション】

要介護状態にある利用者に対し、心身の特性を踏まえ、残存機能を活かしながら、清潔の保持、気分転換をしていただけるよう努めました。

各関係機関と綿密な連携を図り、利用者一人ひとりのニーズにあわせ創意工夫し、安全に入浴していただけるように努めました。

令和3年3月31日をもって本事業を廃止しました。

■ 利用状況

区 分	令和2年度		令和元年度	
	延べ利用者	延べ利用回数	延べ利用者	延べ利用回数
要支援2	0人	0回	0人	0回
要介護1	0人	0回	0人	0回
要介護2	8人	34回	0人	0回
要介護3	11人	45回	12人	50回
要介護4	0人	0回	2人	8回
要介護5	7人	29回	14人	50回
合 計	26人	108回	28人	108回

(2) 小規模多機能型居宅介護事業

地域密着型サービス事業所として、地域との交流を視野に入れサービス提供をしてきました。中央保育園・みどり学園への卒園プレゼントなど、小規模多機能型居宅介護「オリーブ」が地域と交流し地域住民に認知してもらえるよう活動しました。

令和3年3月31日をもって本事業を廃止しました。

■ 主な行事

- ・ 季節行事（節分、ひな祭り、こどもの日、七夕、お月見会、ハロウィン、クリスマス会、バレンタイン等）

■ 利用者要介護度（各年度3月末現在）

区 分	令和2年度	令和元年度
要支援1	2人	3人
要支援2	0人	0人
要介護1	3人	4人
要介護2	1人	2人
要介護3	0人	0人
要介護4	0人	0人
要介護5	0人	0人
合 計	6人	9人

(3) 障害訪問入浴・日中一時支援事業【ヘルパーステーション】

入浴が困難な障がいのある方に対し、訪問による入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持や心身機能の維持に努めました。また、障がい者を日常的に介護している家族に対しても、一時的な休息を提供できるよう、また安全に過ごせるよう努めました。

令和3年3月31日をもって障害訪問入浴事業を廃止しました。

■ 障害訪問入浴

利用者数		延べ利用回数	
令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
31人	34人	126人	139人

■ 日中一時支援事業

利用者数		延べ利用回数	
令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
158人	155人	498人	462人

(4) 居宅介護支援事業【ケアマネージャー】

要介護状態又は要支援状態にある高齢者等に対し、利用者の心身の状況やその環境に応じて、利用者の意思及び人格を尊重し、各関係機関との綿密な連携を図り、適正な居宅介護支援に努めました。

■ 利用状況

延べ利用者数		1ヶ月当たり平均利用者数	
令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
758人	729人	63.1人	60.7人

■ 利用者要介護度（各年度3月末現在）

区分	令和2年度	令和元年度
要支援1	1人	0人
要支援2	2人	2人
要介護1	25人	26人
要介護2	16人	16人
要介護3	7人	3人
要介護4	6人	2人
要介護5	2人	1人
合計	59人	50人

15 子育て支援部門(公益自主事業)

(1) 家庭的保育事業

家庭的保育「おひさま」で家庭的な雰囲気の中で保育し、子育て家庭を支援しました。

■ 利用状況

定員	月平均 利用児童数	年間延べ児童数	
		令和2年度	令和元年度
5人	5人	60人	60人

■ 年齢別延べ児童数

区分	0歳児	1歳児	2歳児	計
令和2年度	24人	0人	36人	60人
令和元年度	0人	36人	24人	60人

16 子育て支援部門(公益受託事業)

(1) みどり学園管理運営事業

小学校就学前の心身の発達に遅れのある児童をその保護者とともに集団療育し、児童の社会生活適応能力及び基本的生活習慣の自立促進並びに保護者の家庭における療育方法の習得に努めました。

幼児とその保護者を早期に療育につなげるため、健康推進グループの1歳6か月児健診事後教室にスタッフとして参加するとともに、こども発達センター専門職や保健師等関係機関と連携し、保護者研修や保護者個別相談を実施し、子どもの発達支援と保護者支援に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月から5月24日まで休園とし、休園中は、在籍児家族の現状把握や悩み相談などに顔を見て対応するため、ライン電話にてビデオ通話相談が行えるように整備しました。

活動再開後の行事の開催は中止するのではなく、大人数にならないようにグループごとに日にちを分けて行い、密にならないように配慮しました。

8月からは月1回土曜日に在籍児家族を対象にした「なかよしカフェ」を始めました。ボランティアが作るおやつを食べたり、在籍児家族同士の交流ができたりする場の提供ができました。

■ 利用状況

延べ利用者数		月平均利用者数	
令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
3,535人	4,030人	294.5人	335.8人

Ⅲ 収益事業

17 地域福祉活動部門(収益自主事業)

(1) 自動販売機設置事業

社会福祉制度の維持・充実を図るための財源調達の一環として、飲料水自動販売機の設置による自主財源の確保に努めました。

令和2年10月にいきいき広場3階の自動販売機1台が故障し、撤去したままとなったため、11月以降は1台の設置となりました。

■ 設置場所	高浜南部保育園	1台
	小規模多機能型居宅介護事業所「オリーブ」	1台
	いきいき広場3階（PET、ブリック）	2台

年間利用実績区分		南部保育園	オリーブ	いきいき広場	計
売上本数	2年度	1,615本	501本	4,932本	7,048本
	元年度	1,186本	672本	5,996本	7,854本
売上金額	2年度	56,525円	17,535円	146,678円	215,458円
	元年度	41,510円	23,520円	159,763円	224,793円

■ 月平均利用実績

区分		南部保育園	オリーブ	いきいき広場	計
売上本数	2年度	134.6本	41.8本	411本	587.3本
	元年度	98.8本	56本	499.7本	654.5本
売上金額	2年度	4,710.4円	1,461.3円	12,223.2円	17,954.8円
	元年度	3,459.2円	1,960円	13,313.5円	18,732.7円

18 理事会、評議員会等の開催状況

■ 4月理事会（書面開催）

○主な議案

- ・高浜南部保育園空調設備改修工事にかかる指名競争入札参加業者の指名について
- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第1回）について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員の招集について

■ 4月評議員会（書面開催）

○主な議案

- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第1回）について

■ 令和元年度決算監査会

○開催日及び場所 令和2年5月27日（水） 高浜市いきいき広場 社会福祉協議会

○監査内容

- ・令和元年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事業報告
- ・令和元年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会決算書及び会計諸帳簿

■ 6月理事会

○開催日及び場所 令和2年6月12日（金） 高浜市いきいき広場 いきいきホール

○主な議案

- ・令和元年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事業報告の承認について
- ・令和元年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会収支決算の承認について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会障害者相談支援事業所運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定訪問介護相当サービス運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定訪問入浴介護（介護予防訪問入浴介護）事業所運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定通所介護事業所運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定認知症対応型共同生活介護（指定介護予防認知症対応型共同生活介護）事業所運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）事業所運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程、社会福祉法人高浜市社会福祉協議会こころんサービス事業所運営規程及び社会福祉法人高浜市社会福祉協議会高浜市介護予防・日常生活支援総合事業通所型サ

ービスA運営規程の一部改正について

- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第2回）について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員会の招集について

○報告事項

- ・専決事項 「施設長の任免その他重要な人事」を除く職員の任免及び寄附金の受け入れに関する決定について
- ・会長、常務理事の職務の執行状況について
- ・給食調理業務委託契約（中央保育園）について
- ・給食調理業務委託契約（高浜南部保育園・南部デイサービスセンター）について
- ・高浜南部保育園空調設備改修工事契約について

■ 6月評議員選任・解任委員会

○開催日及び場所 令和2年6月12日（金） 高浜市いきいき広場 いきいきホール

○主な議案

- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員の選任について

■ 6月評議員会

○開催日及び場所 令和2年6月22日（月） 高浜市いきいき広場 いきいきホール

○主な議案

- ・令和元年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事業報告の承認について
- ・令和元年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会収支決算の承認について
- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第2回）について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会理事の選任について

■ 12月理事会

○開催日及び場所 令和2年12月16日（水） 高浜市いきいき広場 会議室A

○報告事項

- ・専決事項 令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第3回）について
- ・専決事項 「施設長の任免その他重要な人事」を除く職員の任免に関する決定について
- ・会長、常務理事の職務の執行状況について

○主な議案

- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について

- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会中央児童センターの管理及び運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会中央児童クラブの設置及び運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会家庭的保育事業の管理及び運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会障害者相談支援事業所運営規程の一部改正について
- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第4回）について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員会の招集について

■ 12月評議員会

○開催日及び場所 令和2年12月24日（木） 高浜市いきいき広場 いきいきホール

○報告事項

- ・専決事項 令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第3回）について

○主な議案

- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第4回）について

■ 3月理事会

○開催日及び場所 令和3年3月16日（火） 高浜市いきいき広場 会議室B

○報告事項

- ・専決事項 令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第5回）について
- ・専決事項 「施設長の任免その他重要な人事」を除く職員の任免に関する決定について

○主な議案

- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会定款の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会1か月変形労働時間制に関する就業規則の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会臨時職員の雇用に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会ボランティアセンターの設置及び運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定訪問入浴介護（介護予防訪問入浴介護）事業所

運営規程の廃止について

- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定認知症対応型共同生活介護（指定介護予防認知症対応型共同生活介護）事業所運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定小規模多機能型居宅介護事業所運営規程の廃止について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会介護職員に係る資格取得等の支援に関する内規の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会託児所の管理及び運営に関する規程の廃止について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会高浜児童クラブの設置及び運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会障害者相談支援事業所運営規程の一部改正について
- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第6回）について
- ・令和3年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事業計画について
- ・令和3年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会予算について
- ・役員賠償責任保険の契約更新について
- ・給食調理業務委託（中央保育園）に係る随意契約について
- ・給食調理業務委託（高浜南部保育園・南部デイサービスセンター）に係る随意契約について
- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会評議員会の招集について

■ 3月評議員会

○開催日及び場所 令和3年3月25日（木） 高浜市いきいき広場 会議室A

○報告事項

- ・専決事項 令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第5回）について

○主な議案

- ・社会福祉法人高浜市社会福祉協議会定款の一部改正について
- ・令和2年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会補正予算（第6回）について
- ・令和3年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会事業計画について
- ・令和3年度社会福祉法人高浜市社会福祉協議会予算について